

令和5年度全国博物館長会議（第30回）開催要項

テーマ 「転換期にあるミュージアム -いま何が求められているのか-」

1. 趣旨

全国の国公立の博物館長に参加を求め、博物館を取り巻く文化政策や現在求められている役割・機能、博物館現場における諸課題について情報共有を行う。また館長のマネジメントの強化を基盤として博物館運営の充実を図り、教育・学術・文化の発展はもとより、中長期的且つ持続的に地域の活力向上に寄与していくための方策を協議する会議とする。

2. 主催 文化庁、公益財団法人日本博物館協会

3. 対象 全国の国公立博物館長

4. 期日 令和5年7月5日（水）

5. 場所 文部科学省 東館3F講堂（東京都千代田区霞が関3-2-2）

6. 日程（※時間及び内容は変更となる可能性があります）

12:00～13:00 受付

13:00～13:10 開会

挨拶 文化庁博物館振興室長

公益財団法人日本博物館協会会長

13:10～13:50 「転換期にある博物館行政」（文化庁）

13:50～14:30 「さらなる対話と連携へ」（公益財団法人日本博物館協会）

14:30～15:00 「これからの博物館経営」（大原美術館）

（第3回日本博物館協会賞受賞館）

15:00～15:15 休憩

15:15～17:25 事例発表（以下の内容で講演予定。講師調整中）・質疑

「ミュージアムDX」、「博物館連携」、「コレクションマネジメント」

17:25 閉会

18:00～20:00 情報交換会(文部科学省 1階食堂)定員：200名

本年は全国博物館長会議終了後に情報交換会を計画しております。

多くの方のご参加をお待ちしております。参加ご希望の方は、申込フォームの該当欄からお申込みのうえ、当日会場受付にて参加費3,000円をお支払いください（定員になり次第締切ります）。

※新型コロナウイルス感染症の蔓延状況によっては、中止する場合があります。

7. 参加方法

以下のアドレス、またはQRコードよりアクセスし、必要事項をご記載下さい。

<https://forms.office.com/r/ewsYSg4hFW>



※会議会場の定員以上のお申込みがあった場合には、お断りする場合があります。